



青少年の家リニューアル事業について

令和8年5月

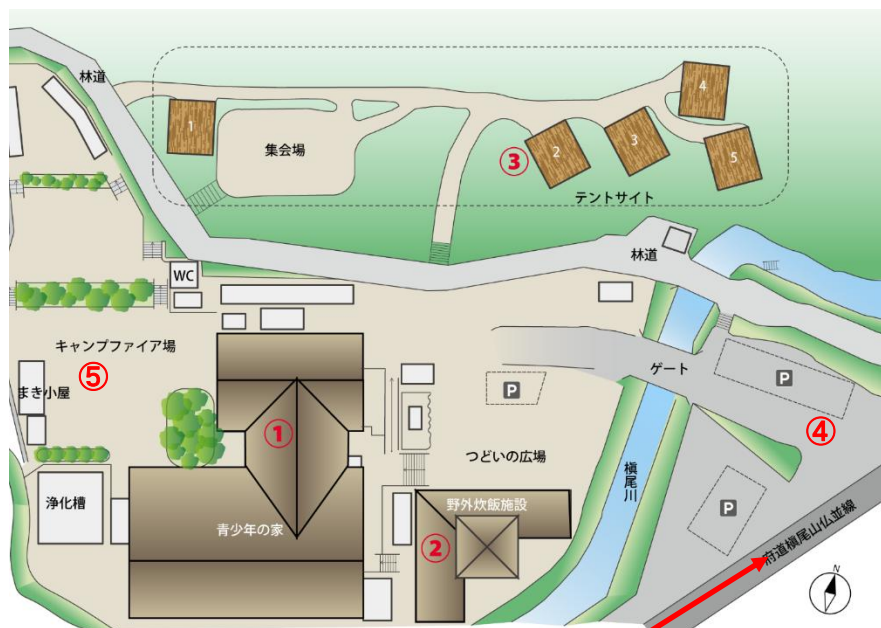
教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進室



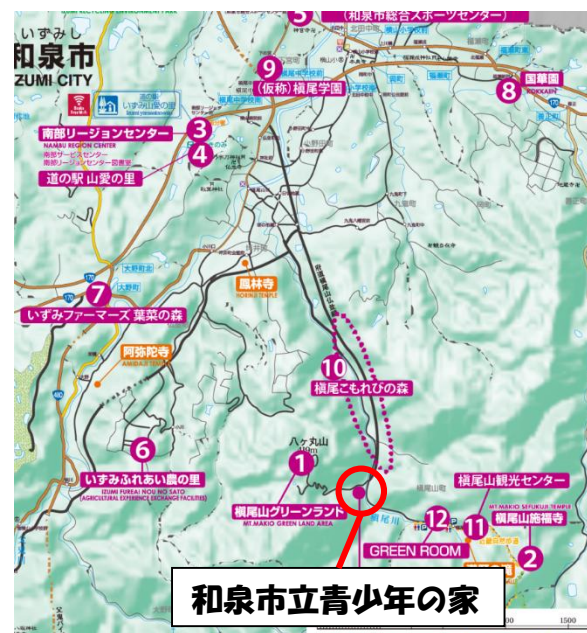
■ 青少年の家概要

リニューアル後

所在地	和泉市榎尾山町 1 番地の 21	建築年度	平成元年 3 月	敷地面積	6,611 m ²
施設構造／ 延床面積	【①青少年の家】 鉄骨造 地上 2 階建て 1,294.79 m ² 【②野外炊飯施設】 木造 地上平屋建て 124.21 m ² 【③テントサイト】 鉄筋コンクリート造 地上平屋建て 14.40m ²				
主な施設	【①青少年の家】 宿泊室定員 74 名 【②野外炊飯施設】 日帰り定員 80 名 【③テントサイト】 宿泊定員 40 名 【④駐車場】 ・青少年の家前 駐車台数 11 台 ・臨時駐車場 駐車台数 35 台 【⑤その他】 ・キャンプファイア場 ・野外トイレ ・榎尾山グリーンランド(ハイキングコース・ローラー滑り台・芝生広場・あじさい園・みかん園・展望台等)				



臨時駐車場



和泉市立青少年の家

■ リニューアルの目的

課題

オープンから30年以上経過し、施設老朽化
利用ニーズの変化
閑散期・平日日中の利用率が少ない
周辺施設との連携不足

リニューアル 内容

サウナ施設新設、浴室改修
ICTウォール設置
内装・外装美装
設備更新

目的

広く市民の生涯学習を推進するとともに、
和泉市の新たなランドマークをめざす
利用者増、南部地域の活性化のための拠点施設を
めざす

■現状の課題

①建物・設備機器類の老朽化

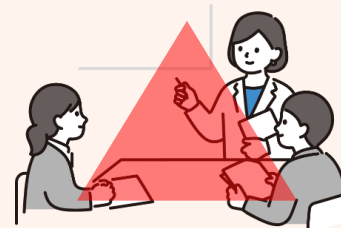


トイレ、施設設備の劣化



劣化した受水槽

②様々なシーンで幅広く活用できる新たな機能・設備の不足



企業の研修利用等設備不足

閑散期の冬場利用
平日利用が少ない

③利用ニーズの変化



10人以上の団体利用のみ
日帰り入浴不可

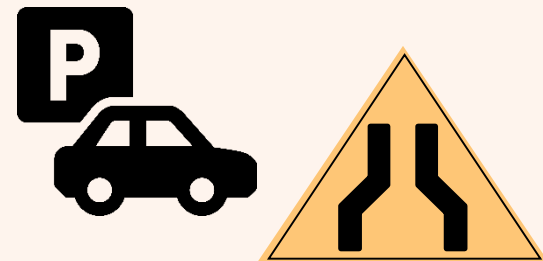
④周辺施設との連携



道の駅 いずみ山愛の里

周辺観光施設との連携不足

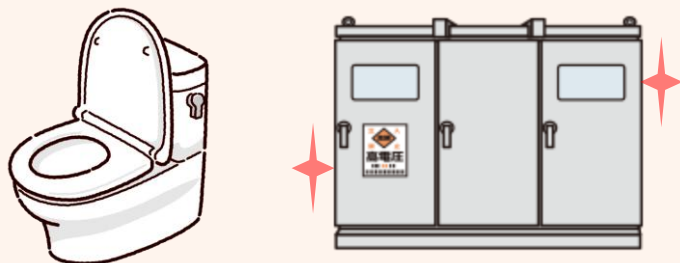
⑤駐車場、交通アクセスの環境改善



繁忙期の駐車場不足

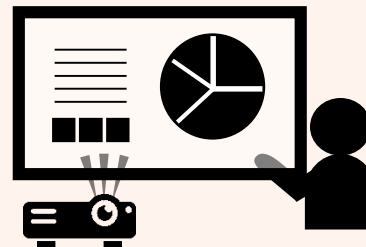
■ 課題に対する方策、改修概要

①建物・設備機器類の老朽化



トイレの洋式化、キュービクル等設備更新etc.

②様々なシーンで幅広く活用できる新たな機能・設備の不足



ICTウォールの導入



屋外型サウナの設置

③利用ニーズの変化



少人数利用、日帰り入浴可能

④周辺施設との連携



道の駅 いずみ山愛の里

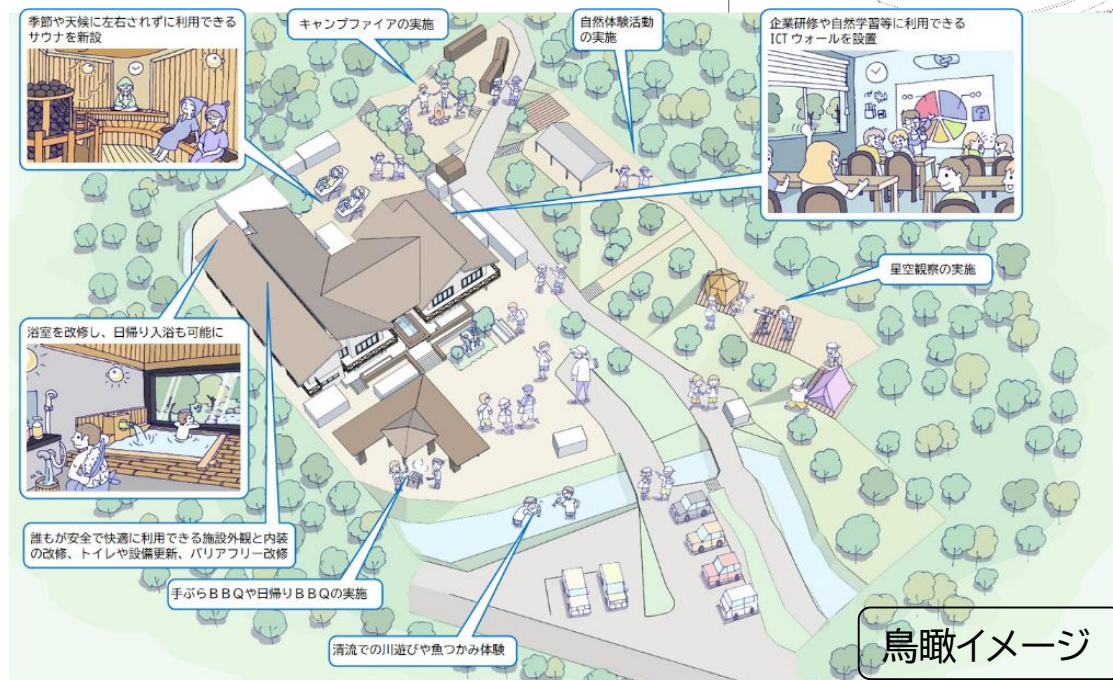
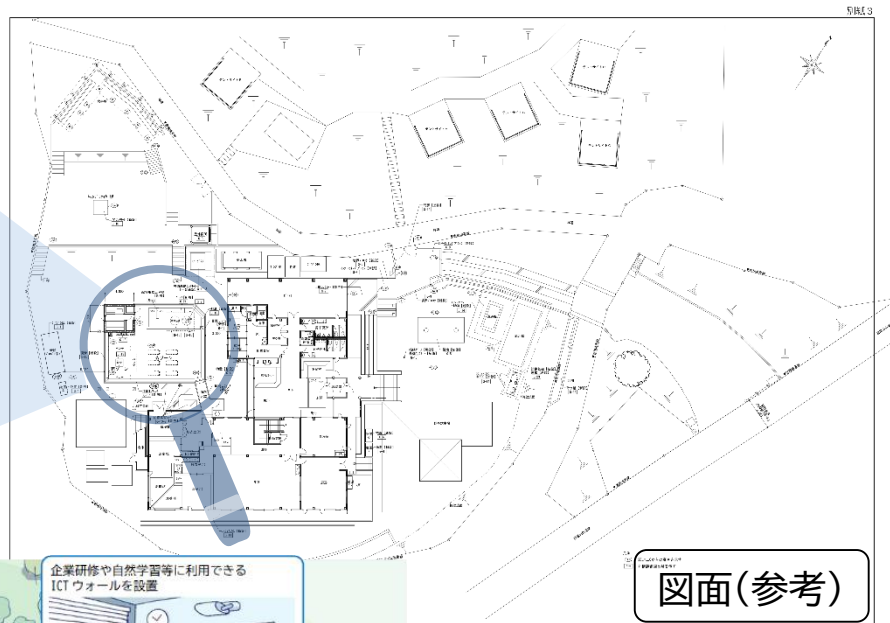
周辺施設利用者が立ち寄れる
一体的な利用促進を検討

⑤駐車場、交通アクセスの環境改善



近隣施設「榎尾こもれびの森」
の一体利用

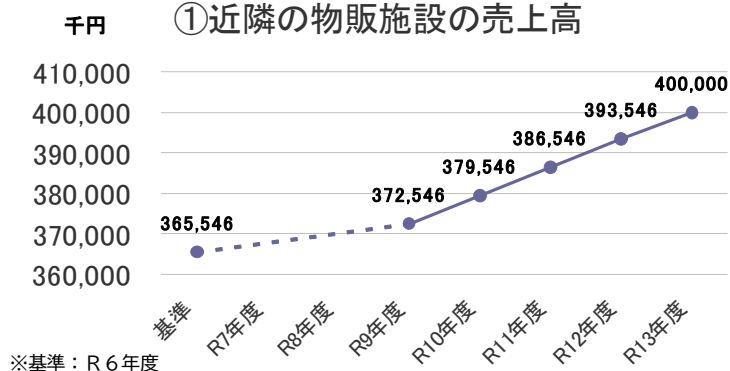
■改修後のイメージ



■現状・効果目標（KPI）と対策

KPI

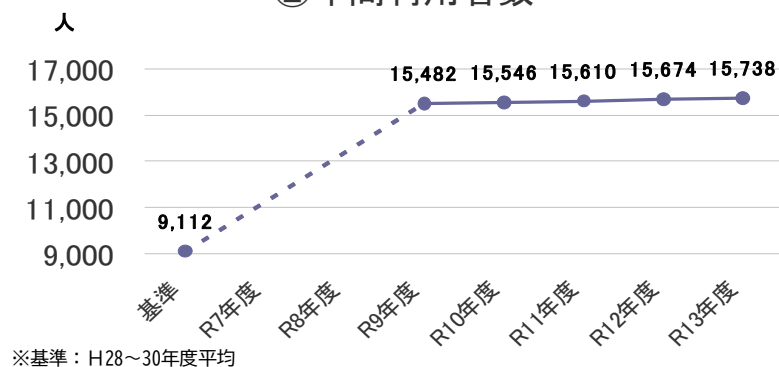
①近隣の物販施設の売上高



対策

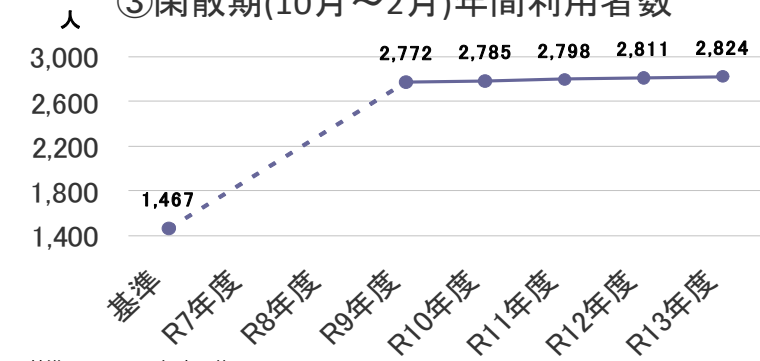
- ・周辺の公共及び民間施設との連携強化（相互PR, イベントの開催、優遇施策の展開等）や施設名称変更等、その他様々な利用活性化策を打ち出す
- ・近隣店舗などの情報発信（ホームページ・SNS等とのリンク、情報誌、マップ等の作成）により地域の魅力を伝える

②年間利用者数



- ・SNSでのプッシュ型広報
- ・ブログの定期更新
- ・動画による施設、プログラム案内
- ・参加者自身がSNS投稿したくなる体験プログラムの提供

③閑散期(10月～2月)年間利用者数

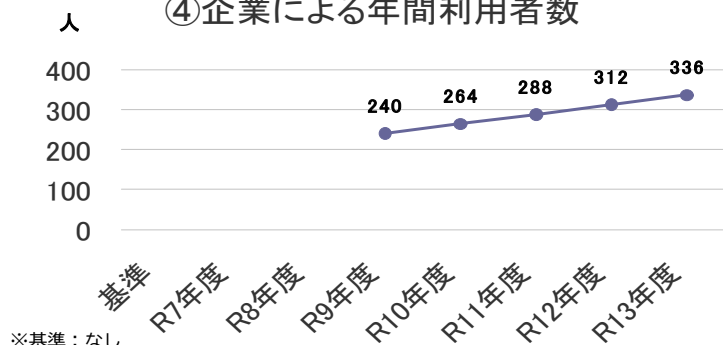


- ・サウナ等を活用したプラン（BMX×サウナ、森林浴×サウナなど）
- ・体験活動プログラム（BMX体験会）
- ・大学ゼミ合宿等誘致
- ・利用目的にあわせた多様なプラン（日帰り、合宿、ファミリープランなど）

■現状と効果目標（KPI）

KPI

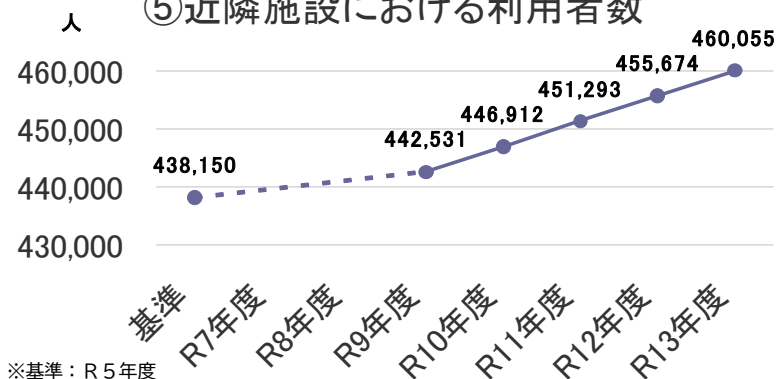
④企業による年間利用者数



対策

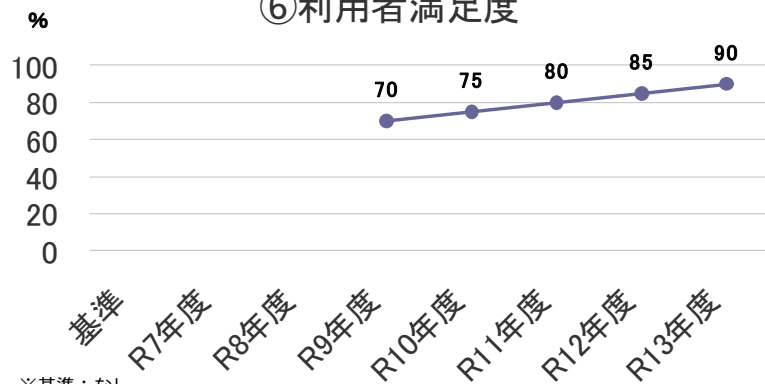
- ・和泉市内や周辺地域の大学ゼミ合宿等誘致
- ・青少年育成・人間関係トレーニングプログラム(指定管理者による)を企業や大学等に広報・誘致

⑤近隣施設における利用者数



- ・「槇尾山ブランド」を確立させ、地域に根差したファン層を育成
- ・近隣のスポーツ施設や農家や企業、NP O・スポーツ団体との連携をさらに強化

⑥利用者満足度

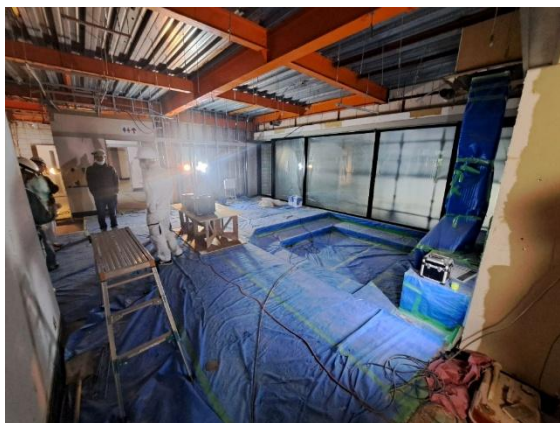


- ・360度カメラなど活用したARによる動植物解説など没入感ある体験
- ・アンケートによる意見収集
- ・意見反映の見える化として、館内等での結果公開

■ その他期待できる効果

- ・市内随一の豊かな自然体験
- ・ロコミ等による市民利用の増加(R4:33%⇒R12:50%)
- ・周辺施設との連携による南部地域全体の活性化

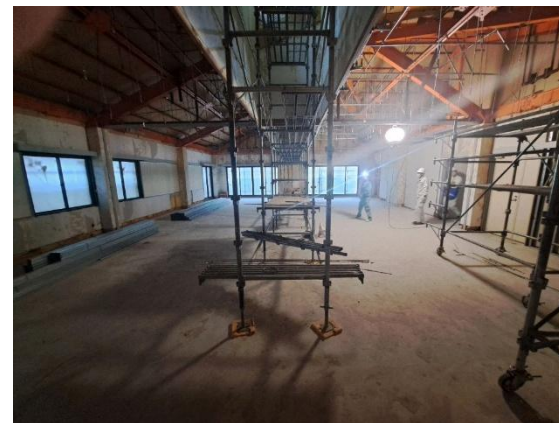
工事の様子



1Fホール・ロビー



入口



2F多目的ホール

■ 交付金対象費用及びスケジュール

交付金対象費用

総額費用: 668,770千円(R7~R8)

うちR7: 2,170千円(決算額)

うちR8: 666,600千円(予算額)

うち交付予定額: 334,385千円(補助率1/2)

スケジュール

令和8年2月 リニューアル工事着手

令和9年1月 リニューアル工事竣工

令和9年2月~3月 リニューアルオープン準備

令和9年4月 プレオープン及びリニューアルオープン